

食品衛生研究. 2010; 60 (12): 35-41.

微量元素をめぐる動向 3 水銀（メチル水銀）

坂本峰至、山元 恵

社団法人日本食品衛生協会から“食品衛生研究”に掲載される「微量元素をめぐる動向」についての連載で「メチル水銀」について執筆依頼されたものである。内容としては

- (1) 金属水銀(Hg⁰)、無機水銀(Hg²⁺)、有機水銀(メチル水銀：CH₃Hg⁺等)の化学的性質
- (2) メチル水銀を中心とする生体内動態や毒性のメカニズムと症状・治療法
- (3) 魚介類を中心とする食品中のメチル水銀濃度と食物連鎖にとの関連性
- (4) 我が国の食品衛生法に基づく魚介類の水銀の暫定基準及び総水銀・メチル水銀の分析法
- (5) 日本人の男女、地域別メチル水銀の摂取量
- (6) 過去の中毒事例としての水俣病、胎児性水俣病、イラクにおけるメチル水銀中毒の紹介
- (7) 最近の国内外の耐容摂取量動向と、胎児への微量メチル水銀曝露に関するコホート研究の紹介

を行った。更に、我々の研究成果を中心に魚介類摂取のリスクとベネフィットに関して述べて、如何にリスクを抑えて魚介類のベネフィットを得られるかについて概説した。